

宿泊施設

新型コロナウイルス感染症対策実施宣言

私たちはお客様に安全に安心してお過ごしいただくために、☒の取組を実施します。

令和 3 年 4 月 25 日

宿泊施設名

一棟貸しの宿 黒潮の家

1 留意すべき基本原則と各エリア・場面の共通事項

① 基本原則

- ☒ 従業員とお客様及びお客様同士の接触をできるだけ避け、対人距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保します。
(同一グループの場合はこの限りではありません。)
- ☒ 入口及び施設内に手指の消毒設備を設置します。
- ☒ 従業員はマスクを着用するとともに、お客様にもマスクの着用をお願いします。
- ☒ 施設内は30分に1回程度換気を行います。
- ☒ 施設内を定期的に消毒します。
- ☒ お客様に手洗い・消毒をお願いします。
- ☒ 従業員は出勤時などに体温を測定し、健康チェックを行います。

2 各エリアごとの留意点

① 入館時(ロビー等)

- ☒ 発熱及び軽度であっても呼吸器症状のある人は新型コロナウイルス健康相談センターに相談するよう要請します。
- ☒ 入館の際にお客様が消毒できるよう入口やロビー内に手指の消毒薬を設置します。

② 送迎時

☒ 該当なし

- ☐ 送迎車の運転席と後部座席の間はビニールシート等で仕切りを設置します。
- ☐ 30分に1回程度換気のために窓を開けます。

③ チェックイン・チェックアウト

- ☒ 間隔を空けた待ち位置の表示など、お客様同士の距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を保ちます。
- ☒ フロントデスクはお客様との距離を保つ又はアクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽します。
- ☒ フロントデスク、筆記用具等は頻繁に消毒を行います。
- ☒ 館内・客室案内は従業員による説明ではなく、文書の配布や動画の紹介等を行います。
- ☒ 返却されたルームキーは消毒します。
- ☒ 団体旅行や修学旅行においては、代表者にまとめてチェックインを行っていただきます。
- ☐ ツアー参加者は一つの場所に固まらず分散して待機するよう要請します。 ☒ 該当なし
- ☒ カード決済による非対面チェックアウト手続きを実施しています。
- ☒ 現金の受け渡しは現金トレーを使用します。

④ エレベーター

☒ 該当なし

- ☐ エレベーター内や押しボタンは頻繁に消毒します。
- ☐ エレベーター内が過密状態にならないよう乗車人数を制限します。

⑤ 客室

- ☒ 部屋の設備は客室清掃時に消毒します。
- ☒ 一定時間ごとに客室の窓を開けて換気をするようお願いします。
- ☐ 団体旅行や修学旅行での相部屋はツアー出発前に参加者へ確認を行います。

⑥ 大浴場

☒ 該当なし

- ☐ 入場人数を制限します。
- ☐ 浴場設備・備品、ドライヤー、ロッカー等は消毒します。
- ☐ 浴場での貸しタオルは中止し、客室から清潔なタオルの持参をお願いします。
- ☐ 浴室、浴槽内における対人距離の確保や会話を控えることをお願いします。

⑦ 食事関係

1) 宴会場・食事処

☒ 該当なし

- ☐ 参加人数や滞在時間を制限する場合があります。
- ☐ お客様の席の間隔(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保します。
(同一グループの場合はこの限りではありません。)

宿泊施設

⑦ 食事関係 (続き)

1) 宴会場・食事処

- ☒ 従業員はマスク(適宜フェイスシールド)を着用します。
- ☒ 発熱、咳、かぜ症状のある方の入場はお遠慮いただくよう求めます。
- ☒ お酌や盃の回し飲みは控えるようお願いします。
- ☐ 鍋料理や刺身盛り等は一人鍋、一人盛りに変更します。
- ☐ 食事処についてはお客様に食事開始までマスク着用をお願いします。
- ☒ 食事処については利用の都度、備品等を消毒します。

2) ビュッフェ

☒ 該当なし

- ☐ ビュッフェ方式をセットメニューでの提供に変更します。
- ☐ 料理を小皿に盛って提供します。
- ☐ スタッフが料理を取り分けます。
- ☐ お客様おひとりおひとりに取り分け用のトングやお箸をお渡しし、使い終わったトングは回収・消毒してトング類を共用しないよう徹底します。
- ☐ お客様に食事中以外はマスク着用をお願いします。
- ☐ 従業員はマスク(適宜フェイスシールド)を着用します。
- ☐ 発熱、咳、かぜ症状のある方の入場はお遠慮いただくようお願いいたします。
- ☐ お客様に料理を取る前に手指消毒をお願いします。
- ☐ 参加人数及び滞在時間を制限する場合があります。
- ☐ お客様の席の間隔(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保します。
(同一グループの場合はこの限りではありません。)
- ☐ 使用したトレイは消毒してから次のお客様に提供します。
- ☐ ドリンクサーバーのボタンやピッチャーの持ち手の消毒を行います。
- ☐ お飲み物はスタッフが手袋を着用のうえ注ぎます。
- ☐ グループ毎に食事後のテーブル等を消毒します。

⑨ 清掃等作業

1) 客室清掃

- ☒ マスク及び使い捨て手袋を着用します。
- ☒ 使用後のリネン類は、回収後に人が触れないように密閉保管します。
- ☒ 使用した浴衣、室内スリッパ等はすべて洗濯・消毒済みのものと交換します。
- ☒ 使用済みタオルは、回収後に人が触れないように密閉保管し、洗濯・消毒します。
- ☒ ゴミはビニール袋で密閉して処理します。

2) 浴場清掃

- ☒ 浴室内の設備・備品を消毒します。
- ☒ 清掃時に換気し、完全に空気を入れ替えます。
- ☒ 脱衣室内の設備・備品およびロッカー内部を消毒します。
- ☒ 使用済みタオルは、回収後に人が触れないように密閉保管し、洗濯・消毒します。
- ☒ 浴槽水等の消毒を徹底します。

3) 館内清掃

- ☒ 市販されている界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃します。
- ☒ 通常の清掃後に、不特定多数の手が触れる環境表面を、始業前、始業後に消毒します。
- ☒ ドアノブやエレベーターのボタン、階段の手すり、フロントデスク、ロビー内の家具、共用パソコンなどは、定期的に消毒します。
- ☐ 自動販売機のボタン、取り出し口は頻繁に消毒します。ー 該当なし
- ☒ お客様用スリッパ等は使用後の消毒、または使い捨てに変更します。

⑩ トイレ

- ☒ 不特定多数が接触する場所は消毒を行います。
- ☒ トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示します。
- ☒ 共用タオルやハンドドライヤーの使用を中止しペーパータオルを設置します。
- ☒ 常時喚起します。

3 お客様の感染疑いの際の対応

- ☒ お客様に発熱や呼吸器症状がある場合、客室内で待機し、マスク着用のうえ、外に出ないようお願いします。(同行者も同様)
- ☒ 本人の同意を得たうえで「新型コロナウイルス健康相談センター」に連絡し、感染の疑いのあるお客様の状況や症状を伝え、その後は指示に従います。
- ☒ 事前に他のお客様と区別して待機する部屋等を準備します。
- ☒ 食事も客室にお届けし、他のお客様と接触しないよう配慮します。
- ☒ 感染の疑われるお客様に対応するスタッフを限定し、対応時にはマスクを着用します。